
日本史なんかつまんねえよ、いっそツツコミでも入れてみるか!

りす君

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

日本史なんかつまんねえよ、いつそツツコミでも入れてみるか！

【Nコード】

N2439B

【作者名】

りす君

【あらすじ】

少年は授業中、退屈しのぎで日本史の中の物事や人物などにツツコミを入れてみる事にした。日本史の見方が大きく変わるショートストーリーである…

（前書き）

この小説は、少年の独断、偏見で見ているのであまり深く干渉せずに御覧下さい。

僕は授業中に、日本史の教科書を適当に見ていた。その時見つけた
思わずツツコミたい物事や人物をいくつか見つけ、ツツコンでみた。

・銀閣寺…名前で見つ向から嘘ついてるし…潔い。^{いなか}銀箔貼ってねえ
し、ただの木造寺じゃん。

・生類憐れみの令…蚊を潰した坊主が島流しとは、坊主が死んじや
うし。人間も生類だよ。

・平安時代…安心が平らと書いて平安。長続きしそうな名前だけど
平家と源氏の戦いのせいですぐ危険になって終わっているじゃん。

・野口秀世…黄熱病の研究に没頭するのは良いが、自分が掛けて死
んじやったのはマズいだろ…

・ペリー来航…何故、黒船は江戸の港ではなく、浦賀に来航したの
だろう。日本に不条理な条約を強制的に結ばせる力があるなら直接
東京湾に乗り込めば良いのに。

・西郷隆盛…東京・上野にある銅像には別に英雄でもない犬も一緒
に飾ってある。はつきり言って、無駄な像だ。

・一ノ谷の戦い…義経軍が普通下れない険しい坂を鹿が下っている
姿を見て挑戦し、平家側に奇襲攻撃し大打撃を与えた戦いだが平家
は前もって鹿の存在を認識しとけば、坂を下りてこられる事が可能
だという事を解ったはずなのにね…

・芭蕉…（奥の細道）の行脚は何故、あんなに遠くまで行けたのか。当時は関所が街道のところどころに点在していて、安易に通り返ける事は出来ないはずだ。仮に昔、幕府の役人だったとしても、芭蕉は上方の役人だったので江戸の方の関所では顔パスは通用しないはずだっただろうに。

大化の改新…645年の出来事なので、無事故（645）の世の造りと語呂合わせの定番になっているが、その出来事で蘇我氏が殺されている状態で既に無事故ではない。

・明智光秀…自分の上である信長を殺す前に、殺したら自分はどうか把握してない状態で討ってしまうからいけない。だから未来で“3日天下”という悪い例えにされてしまうのだ。

日清・日露戦争…たった10年置きに戦争が出来たのなら、その時代に戦争資金をあの第2次世界大戦時とかに残しておけば、後の戦争で有利な戦いが出来て良かったのに…

「こらっ、“地理”の授業中に日本史の教科書を見るな！」

見つかってしまった…

（後書き）

この小説をお読み下さりありがとうございました。
つきましては、この小説の評価の程を是非とも宜しくお願い致します。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2439b/>

日本史なんかつまんねえよ、いっそツッコミでも入れてみるか!

2010年10月15日18時06分発行